

## 二次分析研究会2016 課題公募型研究 成果報告会

### 理系分野への進路選択における要因分析

#### ■ 日時／場所:

2017年3月15日(水) 16:00～17:30 東京大学(本郷キャンパス) 赤門総合研究棟5階 549 センター会議室

#### ■ 概要

科学技術の進展に伴い、労働市場がより専門分化してきており、人が従事する職務内容が大きく変化している。社会・経済を継続的に発展させていくためには、労働市場の変化に応じて、付加価値を生み出す高度な専門的知識・技術を有した人材を育成していくことが求められるが、高校卒業後、高等教育機関に進学するか就職するか、進学する場合にどの機関・専攻分野を選択するかといった高校卒業後の進路選択は人的資本の質を大きく左右する可能性がある。そのため、どのような高校生がどのような進路を選択するか、その進路選択の結果、人的資本の質がどう変化するかについて理解しておくことは、将来の日本の労働力構成を把握したり、効果的な人材育成政策を検討する上で有益と考えられる。こうした問題意識のもと、本研究では、全国からランダム抽出された高校生を7年にわたって追跡調査した「高校生の進路についての追跡調査」を用いて、高校生の進路選択にどのような潜在的な要素が関係しているかについて分析した。特に、科学技術の進展に伴い、科学技術人材の育成・確保が重要な政策課題とされていることから、理工系分野の進路選択にも着目して分析を行った。

#### ■ 報告者

井上敦(政策研究大学院大学) 田中隆一(東京大学)

#### ■ コメンテータ

森いづみ(東京大学)

#### ■ プログラム:

第1部 : 16:00～16:45

- ・趣旨説明(5分)
- ・専攻分野選択の研究について～経済学の視点から～(10分)
- ・「高校生の進路についての追跡調査」について(5分)
- ・高校卒業時の進路選択、大学進学時の専攻分野選択、理工系分野の進路選択について(25分)

第2部 : 16:45～17:30

- ・コメンテーターからのコメントや質問、報告者の回答(15分)
- ・参加者とのディスカッション(30分)

■ 事前の申し込みは不要です。直接、会場にお越しください。

■ お問い合わせは、s-analysis@iss.u-tokyo.ac.jp まで